

提案型事業評価に代わる新たな事業評価制度（試行）

現行の制度を見直し、提案内容を事務事業のスクラップに特化したものとし、提案者を組織（各部局等）から個人（職員等）へ変更することで、所属する部局を越えた広い目線で、活発な提案募集を目指す。

また、職員提案や外部（砺波高校など）からの提案、提言も含め、様々な提案に対する検討を職員自らがタスクチームを立ち上げ、職員の資質向上、人材発掘・育成に活かすこととする。

1 方針・内容

（１）「事務事業のスクラップ」に特化した事業評価

（２）職員の資質向上、人材発掘・育成にも活かせる事業評価

